

川西

2026
2
No1261

町報
かわにし



北は北海道、南は福岡県
全国から21名が吉島へ



地域と関係人口のごちゃまぜ地域づくり

cover 吉島地区 地域創生ワークショップ



特集の動画版は
「かわにし日和」
をご覧ください

ケーブルテレビ NCV の「N トピ+プラス NEWS」
(2月5日(木)放送)内の「かわにし日和」で今回の
特集の内容について紹介されました。

放送内容は、ケーブルテレビ番組
の配信アプリ「ロコテレ」でご覧くだ
さい。



特集

住民主体の地域づくり ～きらりよしじまの地域づくり～

本町では、平成16年に「川西町ま
ちづくり基本条例」が制定されまし
た。誰もがまちづくりに参加できる
住みよいまちをつくることを目的と
し、町民と行政が一体となった「協
働のまちづくり」を推進してきまし
た。

平成21年からは、各地区の公民館
が「地区交流センター」となり、「地
域づくり・人づくりの拠点」として、
地域の独自性を活かした取り組みが
推進されてきました。それぞれ日常
の活動を通して、人と人がつながり
合う特色ある地域づくりに取り組ん
でいます。



吉島地区では、NPO法人きらり
よしじまネットワークが地区交流セ
ンターの運営を担い、住民主体の地
域づくりを実践してきました。その
一つとして、1月17日(土)～18日(日)
に「地域共創ワークショップ」が開催
されました。このワークショップは、
地域住民が外の力(関係人口)とつ
ながり、課題解決型の地域づくりの
仕組みを創ることを目的に、毎年開
催されているきらり独自の事業です。
全国各地から参加者が集まり、地域
住民とともにプロジェクトを考案し
ます。

本号では、地域共創ワークシヨッ
プに密着し、きらりが実践している
地域づくりを特集します。

地域共創ワークショップに密着

今年のワークショップは、北は北
海道、南は福岡県など、全国各地か
ら21名が参加し、地域住民を含め36
名でワークショップが行われました。
コーディネーターに岩手大学特任
教授の平尾清先生を迎え、2日間に
わたり行われました。

— 今月の表紙 —



地域共創ワークショップの参加者・スタッフのみなさん

はじめに、学びと交流のデザイン
による地域づくりをテーマに、平尾
先生と、ワークショップのアシスタ
ントを勤めたきらりの高橋由和理事
より解説が行われました。

きらりとは？

きらりは、平成19年に吉島地区
の住民全世帯が加入するNPO法
人として設立されました。住民が
輝けるまちづくりを目指し、さま
ざまな事業が行われてきました。
きらりの地域づくりは、全国の
モデルケースとして注目されてい
ます。きらりの地域づくりには、
次のような特徴があります。

①若い人材が地域活動へ

きらりには、約30名の非常勤の
事務局員が在籍しています。事務
局は、他に仕事をもちながら、地
域活動に参加しています。年齢層
が20代～50代と幅広く、若い人も
参加していることが特徴です。事
務局は、定期的
に事務局会
を開催し住民
の声を拾い、
事業の企画立
案から運営に
関わります。



事務局会

②子どもたちの交流推進

きらりでは、青少年の健全育成
を目標とした「わんぱくキッズス
クール」を開催しています。地域



緊多川地区と交流(吉島小学校)

ちよこ健

の小学生が参加し、体験学習や通
学合宿を通して地域との交流を深
めます。その
活動から、大
人になったら
今度は地域活
動に関わる人
が増えていま
す。



わんぱくキッズスクール

③関係人口と連携

きらりは、外部の団体との交流
を積極的に行っています。その一
つが沖縄県那覇市緊多川地区です。
互いに訪問し合う交流事業を行っ
ています。令和7年は緊多川地区
公民館の修学旅行を受け入れ、参
加した子どもたちに、地域の食や
文化の体験を提供しました。他に
も、慶應義塾大学看護医療学部の
グループ「ちよこ健」とも交流が
あり、地域の健康教室の企画など
を担っています。地域共創ワーク
シヨッポも関係人口と連携する事
業になります。

平尾先生から



コーディネーター
平尾 清 さん
・岩手大学 特任教授
・青山学院大学 非常勤講師
・酒田市 政策参与

激しく変化する地域の課題や、複
雑な現代社会に対応するためには、
過去の事例をただ真似るのではなく、
自分たちの経験から「学び」続け、
知恵にして実践していくことが必要
です。

地域づくりにおいて、複数の組織
が共通の目標を持って協働体制をと
る新しい協働のスタイルが注目され
ています。組織は、それぞれのこだ
わりを放手し、共に「学び」続ける
ことによって、新たな解決策を生み
出すことが期待できます。

「学び」は、視点の変化や、新し
い価値観につながります。私たちは
人と出会い、相手の考え方に触れる
ことによって、考え方を考えること
ができます。地域づくりにおいて「学
び」をテーマにすることで、人がつ
ながりやすくなります。

高橋理事から



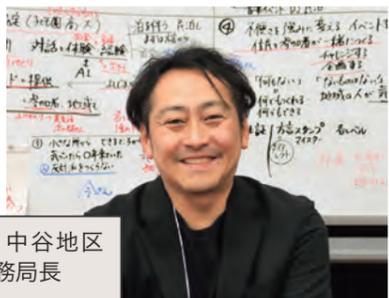
アシスタント
高橋 由和 さん
・NPO法人きらりよしじま
ネットワーク 理事
・同法人前事務局長

きらりは、住民の手で自立した地
域づくりの実践を目標に設立されま
した。これまで20年間活動を継続で
きているのは、地域に「学び続ける
文化」が定着しているからだと考え
ています。「学び」によって知識を
得て、実証を通じてノウハウを蓄積
していく積み重ねが重要です。

次に、5つの班に分かれ、「学び
によるソーシャルカレッジ」のプロ
ジェクトを企画するためのワーク
シヨッポが行われました。



県外参加者へインタビュー



福島県石川町 中谷地区
自治協議会 事務局長

かすたか
志賀 一隆 さん

きらりさんは、幅広い年齢層が地域活動に関わっています。関わっているみなさんからは、「自分がやりたい」や「地域で活かしていきたい」など、前向きな声をたくさんいただきました。そのような姿勢が本当に素晴らしいと思います。



北海道鷹栖町まちづくり
推進課地域振興係長

よしたか
大内 義崇 さん

きらりのみなさんに主体的に活動している理由を伺った際に、楽しいから参加していると話いただいたことが印象に残っています。私自身も今回のワークショップに楽しく参加させていただきました。最後の発表では、「このことごとがつながったらいね」など、競争し合うのではなく、班を超えて意見を言い合っていることが楽しく、この空間が自分たちが学びたかったことのヒントだったと思います。こんなにも楽しい空間を作れているからこそ、多くの人が持続して地域に関わっていると感じました。

きらりの方へインタビュー



NPO法人きらりよしじま
ネットワーク 理事長

かつのり
遠藤 勝則 さん

私たちは、地域を経営するという視点を大切にしています。そのためには、人材や財源の確保が必要です。

また、今回のワークショップのように、さまざまな関係団体とどのようにつながりを持つていくのが重要です。悩みや思いを共有し、互いに助け合ったり、交流したりする関係性を目指しています。

今回のワークショップは、10年ほど続けている事業です。実際にきらりで実現した事業もあります。具体的には、高齢者の買い物支援です。吉島地区だけでなく川西町全地区を対象に、移動スーパー「きらり便」を運

行しています。これは高齢者の見守りも兼ねており、担い手(ドライバー)は社会福祉士の資格を持ち、高齢者の異常に気がつけば包括や、福祉行政へつなぐ役割もあります。

ありがたいことに、きらりは人とのつながりが強みだという声をいただいています。また、きらりには、他に仕事を持ちながら関わっている非常勤の事務局員が30人おられます。20代から50代までのバラエティに富んだメンバーです。手伝わされている感覚ではなく、主体としておもしろく事業を作っているという思いで携わってもらっていることが、効果を上げている一つの理由だと思っています。これらは、時間をかけて積み重ねてきたことで、関係性を作ることができたと思っています。

私たちは、公民館のときから担ってきた事業に限定せず、地域を再生・持続させることに課題をシフトし、何ができるか考えてきました。その一つとして今回のようなワークショップを行い、全国のみなさんと一緒にできることに取り組んでいます。

ワークショップの結果

5つのプロジェクトを発表

1班 考案

TAKIBI(焚火)
1100年後の私たちへ

人と人が交わり、自由に話せ、アイデアも生まれやすい「焚火」を学びの軸として提案。なりたいたい自分やアイデアが生まれる場を提供します。自然体験や美容郷土料理、芸術文化など多様なプログラムから自分の生き方をデザインし、地域通貨や口コミを通じて、学びが循環するコミュニティづくりを目指します。



2班 考案

ごちやませ学び場
あなたの人生哲学とは

人生経験や思考を教材に、正解のない、自分で問いを作る力を養うカレッジを提案。参加者や関わる人の経験から学びます。競争ではなく、参加者が対話を通じて共に考えることによって成長する場を作っていきます。問いがある限り続く継続する学び場として、地域への付加価値をもたらす存在になることを目指します。



3班 考案

人生を豊かにするしくじりカレッジ
失敗は成功の「モト」

地域の失敗から学ぶ「失敗見学ツアー」を提案。現地を確認し、失敗の原因を分析した後に、現地を訪問します。ツアーでは、参加者に学び、地域に新しいアイデアや経済効果をもたらします。ツアーが地域の新しいチャレンジの糧になり、グループで継続して学びと行動を行うことにより、地域の進化を目指します。



4班 考案

A T A K I K I B I R E J J I
生成Aーでは得られない「生き方」を学ぶカレッジを提案。地域の不利益や生業体験などを通じ、人間力を高めます。絶望の淵にいる人々を対象に、地域住民が先生となり、対話や体験、経験から気付きを促進。全国各地をキャンパスとし、地域と参加者の双方に新たな価値と経済循環を生み出す学びの場を目指します。

生成Aーでは得られない「生き方」を学ぶカレッジを提案。地域の不利益や生業体験などを通じ、人間力を高めます。絶望の淵にいる人々を対象に、地域住民が先生となり、対話や体験、経験から気付きを促進。全国各地をキャンパスとし、地域と参加者の双方に新たな価値と経済循環を生み出す学びの場を目指します。



5班 考案

人・魅力「ござつとごえ」カレッジ

Aーでは学べない地域の「人」や「伝統・文化」を実践的に学ぶカレッジを提案。オンライン学習と現地学習を組み合せ、学習後に参加者は、特産品を返礼に感想文によるフィードバックを行います。企業の支援や、参加者・地域・企業が互いに利益を得ることによる持続可能な仕組みを目指します。



子ども・子育て支援金があてられる事業のご案内

児童手当の拡充

- 所得によらず、支給の対象となります。
- 支給期間を高校生年代まで延長します。
- 第3子以降はより手厚く、一人当たり月3万円に大幅増額します。
- 4か月に1回から、2か月に1回の支給になります。

※令和6年10月分から拡充

妊婦のための支援給付

「伴走型相談支援」の面談と合わせて

- ・妊娠届出時に**5万円**
- ・妊娠後期以降に妊娠している子どもの数×**5万円**を支給します。



※令和7年度から制度化

育児時短就業給付

「育児時短就業給付」を創設し、子どもが2歳未満の期間に、時短勤務を選択した場合に、時短勤務時の賃金の原則**10%**を支給します。

※令和7年度から実施

出生後休業支援給付

「出生後休業支援給付」を創設し、子の出生直後の一定期間内に両親ともに14日以上育児休業を取った場合、最大**28日間**、**手取りの10割相当**を支給します。

※令和7年度から実施

育児期間中の国民年金保険料免除

国民年金の第1号被保険者の方を対象に、**育児期間中の国民年金保険料免除措置**を創設します。



※令和8年10月から実施

こども誰でも通園制度

「こども誰でも通園制度」は、保育所等に通っていない0歳6カ月から満3歳未満のこどもが**時間単位等で柔軟に利用**できる制度です。
(こども1人当たり10時間/月)

※令和7年度は希望自治体、令和8年度より全国実施

【国制度】令和8年度から健康保険料に「子ども・子育て支援金分」が創設されます

子ども・子育て支援金制度についての詳細はこども家庭庁のホームページをご覧ください▶



Q 「子ども・子育て支援金制度」って何？

- A**
- ・「子ども・子育て支援金制度」は、全世代や企業の皆様から**支援金を拠出**いただき、それによる**子育て世帯に対する給付の拡充**を通じて、**子どもや子育て世帯を社会全体で応援**する仕組みです。
 - ・支援金は児童手当の拡充など6つの事業に充てられます。詳細は左のページをご確認ください。
- ※支援金が充てられる給付は法定されているため、国会での審議や法改正なしに使い途を増やすことはできません。

Q なぜ独身者や高齢者も負担する必要があるの？

- A**
- ・子育て支援は、子どもたちが健やかに成長していくためのものであり、その子どもたちは将来大人になりこの社会を支える担い手となるため**子育て支援は全ての方にとってメリット**があります。
 - ・そのため、独身者や高齢者も含む**全世代や企業の皆様から拠出いただく**こととしております。

Q いつから始まるの？

- A**
- 支援金は**令和8年4月分から医療保険料と合わせて**拠出いただきますが実際に徴収が開始する時期は加入する医療保険によって異なります。
- ※年金を受給されている方は年金額から天引きとなります。

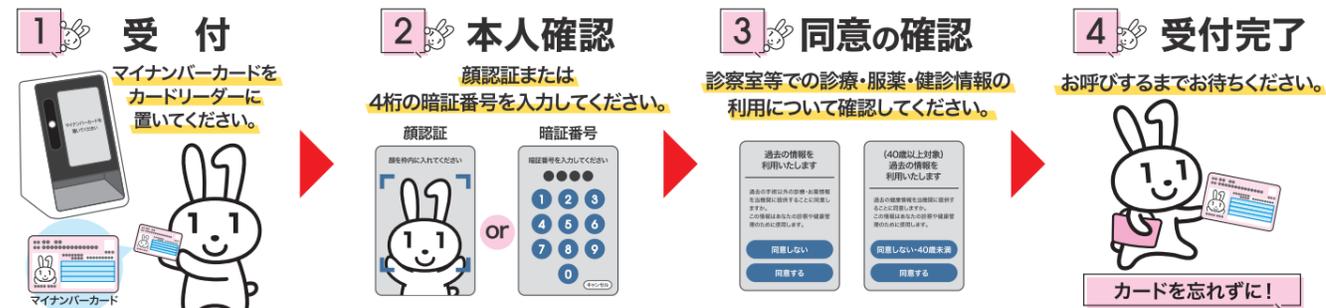
Q 支援金額はどのくらいになるの？

- A**
- 支援金額は**加入する医療保険制度や所得に応じて異なりますが**、全ての医療保険制度の加入者で平均すると、令和10年度で月額**450円**と試算されています。

詳しくは「子ども・子育て支援金に関する試算」をご覧ください▶



とってかんたん 医療機関・薬局でのマイナ保険証の使い方



※マイナ保険証を使うには事前に登録が必要です。



1/1 ニューイヤー駅伝 2026 島津裕太さんが出場



群馬県で開催された実業団の日本一を決めるニューイヤー駅伝に、NDソフト（南陽市）が2年ぶりに4回目の出場を果たしました。吉島出身の島津裕太さんが出走し、6区を力走して29位でアンカーに櫂をつなぎました。チームの最終順位は30位となり、過去最高となりました。今後も島津さんとNDソフトの活躍を期待しています。



▲NDソフトアスリートクラブ公式ホームページ

1/26 (株)ビルワーク・ジャパン様から寄附 企業版ふるさと納税を活用した寄附



(株)ビルワーク・ジャパン様（納庄国英代表取締役、本社：仙台市）から企業版ふるさと納税を活用した多大なるご寄附をいただきました。1月26日、茂木町長より、来庁されたビルメンテナンス部の佐藤政志部長に感謝状を贈呈しました。ご寄附は、メディカルタウン整備促進プロジェクトに役立らせていただきます。



▲町ホームページ



▲動画はこちら

1/16 川西中学校3年生に「鯉の甘煮」提供 鯉の食文化について学ぶ



長井市の(有)高橋鯉屋（高橋剛代表取締役）様より、川西中学校の3年生に鯉の甘煮が無償提供されました。当日は特別授業として高橋剛代表取締役より鯉料理の歴史や食べ方などについて説明があり、その後給食で鯉の甘煮が提供されました。初めて食べる生徒も多くいましたが「甘くて柔らかい！」と地域に伝わる伝統食を味わっていました。



▲動画はこちら

1/26 おきたま新電力(株)様から寄附 未来を担う子どもたちへの活動へ



おきたま新電力(株)様（後藤博信代表取締役社長）から、多大なるご寄附をいただきました。同社は、エネルギーの地産地消を目標に、置賜3市5町を対象エリアに営業展開されています。この度のご寄附は、「おきたまの未来を担う子どもたちへの活動」へ活用することをご意向としていただきました。子どもたちのために有効に活用させていただきます。



100歳おめでとうございます



～今年数え100歳を迎えられたみなさん～

町では長寿を祝福するため、百歳顕彰条例に基づき、今年数え年で100歳（昭和2年生まれ）を迎えられた方々へ顕彰状と祝品を贈呈しました。今年24名の方が100歳を迎えられ、この日はそのうち14名の方を訪問しました。町長からお祝いの言葉をお送りし、皆さんから100歳を迎えたお気持ちや喜び等をお話いただきました。このほか、10名の100歳を迎えられた方々へも顕彰状と祝品が届けられました。



- | | |
|----------------|----------------|
| 高橋 和子さん (上小松) | 會田 みつさん (上小松) |
| 黒澤 治さん (上小松) | 大竹 ひろ子さん (上小松) |
| 那須 重子さん (中小松) | 齋藤 とし子さん (大 舟) |
| 金子 芳さん (上小松) | 佐藤 シケさん (下小松) |
| 竹田 きよさん (時 田) | 高橋 ふみさん (時 田) |
| 黒澤 芳子さん (時 田) | 土屋 よあゆさん (西大塚) |
| 後藤 榮次さん (大 塚) | 多田 スミさん (時 田) |
| 高橋 幸子さん (時 田) | 五十嵐 フミさん (上小松) |
| 山口 三郎さん (中小松) | 高橋 ユキ子さん (時 田) |
| 近野 あきさん (尾長島) | 金子 久さん (玉 庭) |
| 本間 幸さん (玉 庭) | 小方 まさ子さん (時 田) |
| 佐藤 トヨコさん (上小松) | 佐藤 はなさん (時 田) |

おめでとうございます！

※令和8年1月1日時点で住民基本台帳に記載されている方が対象・順不同

※氏名、写真掲載の同意をいただいた方のみ掲載



物価高騰に対応するための各種支援

☎それぞれの記事に掲載している問合せ先にお問合せください。

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、次の支援を行います。

くらし応援商品券配布

物価高騰の影響を受ける町民の生活応援と町内の消費喚起のため、全町民を対象に「カワニシお買物券」を1人当たり7,000円配布します。

- 配布枚数 1人当たり500円券×14枚（14枚1セットになっています）
- 配布期間 2月上旬より世帯主あてに順次配布
- 利用可能店舗 カワニシお買物券の加盟店の全店舗
- 対象 令和8年1月1日現在において川西町に住所を有する町民
- 利用期限 5月31日(日)まで

※利用可能店舗一覧を同封しますのでご確認ください。
※お買物券は住民登録された住所に配達されます。配達完了は3月中旬を予定しています。
※7,000円の内訳は、食料支援分5,000円、燃料支援分2,000円ですが、用途の指定はありませんので幅広くお使いください。
詳細は町ホームページをご確認ください。



☎総務課 ☎0238(42)6610 ▲町ホームページ

物価高騰に伴う住民税非課税世帯応援商品券配布

令和7年度住民税非課税世帯に、1世帯あたり7,000円分のカワニシお買物券を配布します。なお、対象世帯には上の「くらし応援商品券」に同封して配

布しますのでご確認ください。



☎福祉介護課 ☎0238(42)6635 ▲町ホームページ

物価高対応子育て応援手当

物価高の影響を受けている子育て世帯を支援し、子どもたちの健やかな成長を応援するため、物価高対応子育て応援手当を支給します。

- 支給対象
- ①川西町から令和7年9月分（令和7年9月に出生した児童は10月分とする）の児童手当を受給した高校生年代までの児童を養育している父母など
→申請不要（受給を希望しない場合のみ届出書の提出が必要）
- ②公務員として職場から令和7年9月分（令和7年9月に出生した児童は10月分とする）の児童手当を受給した高校生年代までの児童を養育している父母など
→申請必要
- ③令和7年10月1日～令和8年3月31日までに生まれた児童を養育している父母など
→申請必要

- ④令和7年10月1日以降に離婚（離婚調停中等も含む）により新たに児童手当の受給者となった方
→申請必要
- 支給額 対象児童一人あたり2万円
※対象と思われる方には、支給案内（2月中旬を予定）を送付します。案内が届かなかった方で該当と思われる方は、健康子育て課までお問合せください。

【ご注意ください】

本手当に関する「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください。町職員がATMの操作をお願いすること、手数料の振り込みを求めることはありません。

詳細は町ホームページをご確認ください。



☎健康子育て課 ☎0238(42)6671 ▲町ホームページ

1/26 金子信一郎様から寄附 川西診療所の整備へ



金子信一郎様（元長十歯科医院長）から、多大なるご寄附をいただきました。金子先生は、むし歯のないまちづくりの推進をはじめ、町民の歯科保健や健康寿命の延伸に尽力されています。この度のご寄附は、川西診療所整備の備品として活用して欲しいとのご意向としていただきました。診療所の整備のために有効に活用させていただきます。

1/11 第55回川西町小学生新春書き初め大会 新春に想いを込めて書き初め



第55回川西町小学生新春書き初め大会（主催：川西町青少年育成推進員会）が開催され、町内の小学3年生から6年生までの33名が参加しました。学年ごとに課題が指定され、参加者は決められた時間内に最も上手に書くことができた作品を提出しました。審査後、川西町長賞をはじめ複数の作品が表彰され審査員からは講評として労いの言葉が贈られました。



▲町ホームページ

1/11 地域でさいと焼き さいと焼きで無病息災を願う



上小松地内でさいと焼き実行委員会により「さいと焼き」が開催されました。当日は高さ約7mのオサイトタワーに点火され、参加者たちは「やははえろーはえろー」と掛け声を出しながら無病息災を願いました。さいと焼きは、地域を盛り上げていくために、毎年平谷地公民館により開催されてきたものを地域を超えて広く参加者を募集して行われました。参加者たちは納豆汁などのふるまいで温まりながら楽しんでいました。

1/13・14 全国川西会議（ネットかわにし） 「川西」の名を持つ自治体が全国から集結



兵庫県川西市、奈良県川西町、新潟県十日町市（旧川西町）、山形県川西町で構成する全国川西会議の総会が、奈良県川西町で開催されました。本会議では、交流を通じて相互の豊かなまちづくりを目指すほか、災害時の相互支援に関する協定を締結しており、令和4年8月の大雨の際には、人材派遣や見舞金等による支援を受けました。総会では、今後の継続した交流や災害時の相互支援の方針を確認しました。

広告

希望が丘「まつかぜ荘」閉所感謝セール

希望が丘「まつかぜ荘」が3月31日をもって閉所します。昭和52年のオープン以来、半世紀にわたり多くの皆さんにご利用いただきありがとうございます。食堂にて次のとおり感謝セールを行いますので、是非ご利用ください。

2/20金～28土 9日間

麺類オール100円引き



広告 募集中

▶町報かわにしの概要

- 月1回、約5,000部発行
- ▶規格 1種：4.5cm×8.7cm
2種：4.5cm×17.5cm
- ▶価格 1種：8,000円（税込）
2種：15,000円（税込）
- ▶申込 発行日1か月前まで

【お問合せ】企画財政課 広報担当 ☎0238(42)6695

詳細▶





ふるさと納税のお知らせ

商工観光課 ☎ 0238(42)6645

町では、地域の発展と活性化のため、ふるさと納税を推進しています。

【講演会のご案内】

「ふるさと納税の制度改正についての説明会」

- 日時 3月19日(木) 13:00~15:00
- 場所 役場 大会議室(3階)
- 内容 制度の仕組みや運用上の注意点など
- 対象 ふるさと納税事業者、これから実施したい方

「ふるさと納税の返礼品ページをじぶんで作成しよう」

- 日時 3月19日(木) 15:15~17:15
- 場所 役場 大会議室(3階)
- 内容 商品ページを一から作成・リメイクの方法
- 対象 ふるさと納税事業者、これから実施したい方、興味のある方

※講演会への参加を希望される方は、3月12日(木)までに問合せ先へ連絡、または右のQRコード(LINE)よりお申込みください。



▲申込み(LINE)

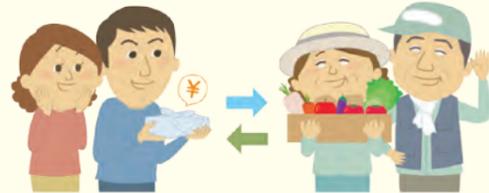
【返礼品提供事業者募集】

町自慢の特産品やサービス(体験型)で、魅力を一緒に全国に発信しませんか?

- 提供例 農産物、加工品、工芸品、体験サービスなど
- 応募方法 3月31日(火)までに問合せ先に連絡
詳細は町ホームページからご確認ください。



▲町ホームページ



※内容などを予告なく変更する場合がございます。
※詳細や参加申込みについて、商工観光課にお気軽にお問合せください。



今月の“まちりあ”

モップスを整備しました

(公財)ライフスポーツ財団の子ども活動支援金を受け、可動式の遊具「モップス」を整備しました。モップスは屋内、屋外ともに使用でき、さまざまなパーツの組み合わせを自由に創造して遊ぶことができます。山形県内では本町が初めての導入になります。

まちりあは5月のオープンを予定しています。オープンした際はぜひモップスをご体験ください。



▲町ホームページ

備品の寄付をいただきました

(株)アイデアル(代表取締役 鈴木芳之氏・堀金出身)から、まちりあで使用する備品(机、椅子、モニターなど)を寄付いただきました。

寄付いただいた備品は、ホワイエなどに配置し、まちりあを利用されるみなさまの活動に幅広く活用させていただきます。

まちりあが多くの方に親しまれるような拠点となるよう、引き続き整備を進めてまいります。



▲町ホームページ



▲(株)アイデアル 代表取締役 鈴木芳之氏



政策推進課 ☎ 0238(42)6604



令和8年度川西町会計年度任用職員募集

総務課 ☎ 0238(42)6610

【会計年度任用職員とは】

1会計年度(4月~翌年3月)を任期として任用される非常勤の地方公務員です。

●勤務条件

- ・給料(報酬)や交通費のほか、勤務日数や勤務時間などの一定の条件を満たした職員に手当(ボーナス)などを支給します。
- ・勤務日数や時間に応じて年次有給休暇や各種特別休暇を付与します。

●募集にあたっての共通事項

任用期間は、1会計年度が基本ですが、職種によっては、短期間のものがあります。

●申し込み手続及び受付締切

(1)選考申込書の配布
受付期間中に町ホームページからダウンロードまたは総務課で交付

(2)選考申込書の提出

受付期間中(平日8:30~17:15)に、必要書類を町総務課に持参(代理人可)または郵送で提出

(3)留意事項

- ・特に記載のない限り年齢制限はありません。
- ・申込書に不備がある場合は、受付できません。
- ・受付後の申込書は返却いたしません。

(4)受付締切

2月24日(火)(必着)

●選考試験実施スケジュールなど

書類選考 2月25日(水)~
面接試験(書類選考合格者が対象) 3月上旬
※面接試験の詳細は、書類選考合格者に連絡します。
※最終合格者は、3月中旬までに連絡します。
※応募者数などによりスケジュールが変更になる場合があります。

●募集内容について

募集する職種や具体的な業務内容、資格要件、勤務条件などについては、町ホームページまたは総務課に設置する募集要項をご確認ください。



▲町ホームページ



新婚さんの新生活を応援します

政策推進課 ☎ 0238(42)6613

婚姻に伴う新生活を経済的に支援するため、新婚世帯に対し住居賃借費用・引越費用・リフォーム費用の一部を補助します。

●対象者

令和7年1月1日~令和8年2月28日に婚姻届が受理され、以下の要件を満たす新婚世帯

- ①夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下かつ夫婦の所得が500万円未満であること
- ②夫婦の双方または一方が婚姻に伴い本町に転入すること
- ③その他要件を満たす者であること

●補助額

夫婦ともに29歳以下の場合、上限60万円
※上記以外の場合、上限30万円
詳細については町ホームページをご覧ください。



▲町ホームページ

その他、婚活支援に関する情報はこちら▶



▲町ホームページ



郵便局でマイナンバーカードの電子証明書の更新等ができるようになります

住民課 ☎ 0238(42)6615

3月2日より町内6つの郵便局で、マイナンバーカードの電子証明書関連の手続きができるようになります。

●実施日時

平日9:00~17:00

(12月29日から1月3日を除く)

●取扱郵便局

小松郵便局、大塚郵便局、中郡郵便局、玉庭郵便局、大舟郵便局、吉島郵便局

●取扱業務

・電子証明書の発行と更新
・暗証番号の初期化

●持ち物 有効なマイナンバーカード

※電子証明書の発行、更新手続きには、カード受取時に設定した暗証番号が必要となります。あらかじめご確認ください。

暗証番号が不明な場合は再設定が必要となります。郵便局では本人申請のみ受付が可能です。代理人による手続きはできません。

マイナンバーカードの新規申請、再発行申請、受取などについては住民課へお問い合わせください。



3月は自殺対策強化月間です

それぞれの記事に掲載している問合せ先にお問合せください。

【こころの健康相談統一ダイヤル】

全国共通の電話番号により、電話相談を受け付けます。一人で悩みを抱え込まないで、まずはお電話をください。

おこなおう まもろうよ こころ
☎0570-064-556 (全国共通)

3月1日(日)～7日(土) 9:00～17:00

※期間中は土・日曜日も相談を受け付けます。

※「心の健康相談ダイヤル」☎023(631)7060からも相談いただけます。

【自死遺族相談、自死遺族の集い】

大切な人を自死で亡くされた方が安心して語れる場所として、精神科医師や看護師による「個別相談」(要予約)や、身近な人・大切な人を自死で亡くした方々が思いを語り、分かちあう場として「自死遺族の集い」(月1回)を開催しています。

☎山形県精神保健福祉センター ☎023(674)0139

【LINE相談「こころの健康相談@山形」】

●対象者 県内在住の方または県内に通勤・通学している方

●受付時間 毎日18:30～22:00

※3月は23:00まで

※年末年始は除く。

●相談内容 こころの健康に関する相談(「つらい」「苦しい」「気分が沈む」など)

●利用方法 LINEアプリで友達登録

※友達登録の方法(①または②)

①アプリ内の「友だち追加」の検索でID【@950wtmqh】を検索して追加

②右のQRコードを読み取って登録

※秘密は必ず守ります。ただし、相談者の身体や生命に危険があると判断した場合など、緊急時には警察や関係機関に連絡して安全の確保にあたります。

☎山形県地域福祉推進課 ☎023(630)2269



▲LINE友達登録



宝くじ助成金でコミュニティ活動を支援

☎政策推進課 ☎0238(42)6613

令和7年度コミュニティ助成事業の採択を受け、小松地区地域振興協議会が机や椅子などのコミュニティ活動備品の整備を行いました。

この助成金は、宝くじの社会貢献広報事業として、市町村やコミュニティ組織(自治会、地域振興協議会)等が行う活動を支援し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的としたものであり、令和7年度本町では一般コミュニティ助成事業1件が採択されました。



▲町ホームページ



町報かわにし1月号企画

新春お年玉付きまちがいさがし答え合わせ

この度はたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。当選者の方には2月中に賞品をお送りいたします。



【答え】

- ① 凧の文字
- ② 獅子の幕の模様
- ③ 富士山
- ④ 羽子板の羽根の位置
- ⑤ 羽子板の絵柄



町立小学校の適正配置に関する進捗状況

☎教育文化課 ☎0238(42)6659

●保護者アンケート結果

令和7年12月、町内幼児施設や小学校の保護者の方々にアンケートを実施しました。

Q小学校を統合する方法として、段階的統合と一括統合どちらがよいか

79% 段階的統合 (令和10年度に犬川小学校が小松小学校に統合、令和13年度に中郡小学校と吉島小学校が小松小学校に統合、令和16年度に大塚小学校が小松小学校に統合)

17% 一括統合 (令和10年度か12年度に、全ての小学校が小松小学校に統合)

4% その他の方法

統合前の児童交流事業、スクールバスの運行、運動着や学用品等の質問や意見もありました。統合が決定した後に開催される開校準備委員会等で具体的に話していきます。

※町 YouTube に「川西町立小学校の適正配置に関する中間報告」をアップしていますので、ぜひご覧ください。



▲町YouTube

●答申書の手交

地域の代表者による「川西町立小学校の適正配置を考える協議会」では、学校が最大限の機能を発揮できる教育環境を整備するために、川西町立小学校の適正配置について検討してきました。協議会でのこれまでの議論を踏まえた答申書(検討報告書)ができあがり、1月27日に教育委員会への手交がありました。この答申を受けて、町教育委員会では「川西町立小学校の適正配置計画」を策定します。



▲加藤秀樹会長(右)から片倉和之教育長(左)に答申書を手交

その他詳細は町ホームページをご確認ください。



▲町ホームページ



福祉灯油券の申請は2月末まで

昨年11月町報でお知らせした灯油購入費用を一部助成する福祉灯油券(1世帯あたり5,000円分)について対象と思われる方は忘れずに申請し、使用期限内に使用してください。

●申請期限 2月28日(土)必着

●使用期限 3月31日(火)

●取り扱い店 町内の石油組合加盟店、ジェイエサービスおきたま給油所

●申込み 福祉介護課へ申請書を提出

☎福祉介護課 ☎0238(42)6635



▲町ホームページ



家族介護教室の開催

●日時 3月6日(金) 13:30～15:00

●場所 生きがい交流館

●内容 「訪問看護の説明と理学療法士による軽体操」
講師：湖山病院訪問看護ステーション

●料金 無料

●対象 家族を介護している方、介護に関心がある方

●申込 2月27日(金)までに問い合わせ先へ電話で申込み

※交通手段がない方はご相談ください。

☎社会福祉協議会 ☎0238(46)3040



▲社協Facebook



おむつに係る医療費控除証明書を発行します

所得税や町県民税の申告で成人用(高齢者用)おむつ代の医療費控除を受ける方に、令和7年分の「おむつに係る費用の医療費控除証明書」を無料で発行します。制度改正により、控除を受けるのが1年目の方でも、町で発行可能となりました。

ただし、発行には一定の基準を満たしている必要がありますので、福祉介護課へお問い合わせください。

☎福祉介護課 ☎0238(42)6638



障害者控除対象者認定書を発行します

介護保険の要支援・要介護認定を受けている方で、一定の基準に該当する場合、所得税や町県民税の申告の際に障害者控除を受けることができます。

該当するかどうかは、その方によって異なりますので、福祉介護課へお問い合わせください。

該当する場合、申請をいただき「障害者控除対象者認定書」を無料で発行します。

☎福祉介護課 ☎0238(42)6638

行事予定カレンダーを町のホームページで公開しています ▶▶▶



イベント 子育て 健康

22 [日] なかよしキッチン「ありがとうカフェ」

日ごろのご支援に感謝して、なかよしキッチンに参加している子ども達がキッズ店員となって地域の方々をおもてなしするカフェです。会場内には活動写真の展示もあり、子どもの居場所づくりについて知ることが出来ます。※予約不要です。

【時間】 13:00~16:00 (ラストオーダー 15:30)
【場所】 生きがい交流館
【料金】 100円 (飲み物、お菓子付き)
【対象】 どなたでも
☎川西町子ども食堂なかよしキッチン (代表 佐藤) ☎090(9745)0175



22 [日] 山はげ・山はげ太鼓 パフォーマンスショー

【時間】 14:00~
【場所】 浴浴センターまどか
【内容】 第一部 山はげと大蛇のパフォーマンス 山はげ太鼓とドラで盛り上げます！
第二部 15:00~ 第一回山はげ大声コンテスト 子供 無料 大人 500円 参加者事前申込み及び当日申込み可能

ボランティアスタッフ (山はげパフォーマンス、大声コンテストの受付) も募集していますので問い合わせ先までご連絡ください。
☎山はげ実行委員会 金子 ☎090(1495)4720



28 [土] 大福づくり体験 参加者募集

大塚もち加工センターの方を講師に迎え、数種類の餡からお好みを選んで包む大福づくり体験を開催します。1セットで6種類の大福を作ることができます。お一人様での参加はもちろん、ご家族やご友人同士など複数人での参加も大歓迎。お気軽にご参加ください。

【時間】 13:30~15:30
【場所】 交流館あいばる
【料金】 1セット 2,000円 (大福6個分の材料費等含む) ※申込時にセット数をお知らせください。
【定員】 20セット (複数人でも参加可)
【持ち物】 エプロン、三角巾やバンダナ等
【申込締切】 2月20日(金) ※定員になり次第締切



☎川西町観光交流協会 ☎0238(54)1515

3 [木] 5 ぐるりウォーク+10

【時間】 10:00~
【場所】 フレンドリープラザ
【料金】 無料
【持ち物】 ウォーキングシューズ
【申込み】 問合せ先に電話
【その他】 2回参加毎に浴浴センターまどかの入浴券を1枚贈呈します。

☎健康子育て課 ☎0238(42)6640

イベント	日時	場所	申込締切	詳細	問合せ先
ルンルン子育て広場「みんなで楽しいひなまつり」	2月25日(水) 9:30~11:30	子育て支援センター	申込不要		子育て支援センター ☎0238(44)2822
こあらっこ広場	3月4日(水) 14:15~15:00	子育て支援センター	開催日の1週間前		健康子育て課 ☎0238(42)6640
ママ＆ベビーリフレッシュ教室	3月4日(水) 13:15~14:15				▲町ホームページ

わが町のたからもの

No.95

土師器と須恵器

古墳時代以降つくられるようになった土器で、本町でも下小松古墳群や道伝遺跡などから多く出土しています。時期や地域により形やつくり方が変化するため、遺跡の年代や性格を明らかにするうえで重要な資料です。ほとんど同時期に用いられていた両者には、見分けるうえでいくつかのポイントがあります。土師器は、手びねりで形をつくります。野焼きで酸素が多い状態で焼くことにより粘土に含まれる鉄分が酸化し、赤い色味になるのが特徴です。温度変化にも耐えられる性質のため、煮炊きや日常的な食器として使用されました。

須恵器は、古墳時代中期頃(5世紀初頭)に朝鮮半島から伝来した「ろくろ」で形をつくります。密閉された窯で長時間にわたり高温で焼くように焼くことにより、灰色になるのが特徴です。



▲町内出土の須恵器(左)、土師器(中央)、赤焼土器(右)

す。硬く丈夫なため、貯蔵や宗教的なものに使用されました。異なる役割をもって共存していた両者ですが、9世紀初頭になると、須恵器のようにろくろを使い、土師器のように焼かれた「赤焼土器」と呼ばれるものが大量に生産・消費されます。この影響もあり、12世紀頃には姿を消すと考えられています。当時の人々の生活や文化が垣間見える資料です。ご覧になる機会がありましたら、これらの違いに注目してみてください。

※これらの土器は、町埋蔵文化財資料展示館(交流館あいばる内)でご覧いただけます。

☎0238(44)2843

今月のおすすめ本

『驚嘆の構造図鑑』 斎藤公男(著) (グラフィック社)
古代のピラミッドや法隆寺の五重塔、プラダ青山店やせんたいメディアテークといった傑作と呼ばれる建築物を、「構造技術」という独自の切り口から読み解いていった一冊です。わかりやすい美しさだけでなく、不可能を可能にする仕組みを発見したエンジニア達の知力や情熱にもぜひ触れてみてください。

『サグラダ・ファミリアの謎とアントニ・ガウディ』 鳥居徳敏/監修 (岩崎書店)
1882年の着工から現在まで建設が進められている「未完の聖堂」サグラダ・ファミリア。2026年、ついに教会の中心に「イエスの塔」が完成する予定となっています。この本ではサグラダ・ファミリアとガウディが設計した建物の謎にせまっています。

【開館時間】
火曜～土曜 9:30～18:00
日曜・祝日 9:30～17:00
◆月曜日と祝日の翌日は休館日となります。※祝日は開館しております。

Spring has come!
早春 Jazz ライブ
3月7日(土)
長い冬が明けてようやく春が。さあ、いっしょにスウィングして弾きましょう!
時間◆開演 14:00(開場 13:00)
会場◆川西町フレンドリープラザ・ホール
料金◆800円《当日支払い》《予約不要》
※チケットはございません。

屋下りのステージ vol.28
講談「笛吹き沼」ほか
3月21日(土)
時間◆開演 14:00
会場◆川西町フレンドリープラザ・ロビー 《入場無料》《予約不要》

子ども演劇教室 2025年度後期公演
「ピーターパン」
3月29日(日)
時間◆開演 14:00(開場 13:30)
会場◆川西町フレンドリープラザ・ホール
《入場無料》《予約不要》

2026年3月の休館日 ◆毎週月曜日休館日 (月曜祝日の場合は翌日休館)
3/2(月)・9(月)・16(月)・23(月)・30(月)
※詳しくはプラザホームページをご覧ください

おめでとう そして ありがとう

… 1月受付分 …

ようこそ赤ちゃん 1名

氏名	性別	保護者	大字
遠藤 愛菜	女	祐輔・美咲	下奥田

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
井上やゑ子	93	時田
大河原源次郎	95	大塚
森谷 三四	96	大舟
黒澤 秀夫	69	高山
飯澤 榮一	84	西大塚
竹田 浩助	81	上小松
高橋 英子	92	洲島
川崎 なつ	89	上小松
江袋 文男	93	荻
菅野 肇	65	西大塚
川崎 昭一	91	上小松
遠藤 正雄	93	下平柳
島貫 富雄	99	洲島
高橋 和雄	83	堀金

【おめでとう そして ありがとう】は、1月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。



南陽東置賜休日診療所

☎ 0238(40)3456

(南陽市桐塚420-7)

休日診療所は、比較的症状の軽い救急患者に診療を行うための初期救急医療機関です。休日の急な発熱、体調不良等にご利用ください。

※マイナ保険証(健康保険証利用申し込みが完了したマイナンバーカード)または保険証(資格確認書)を忘れずにご持参ください。なお、支払いは現金のみとなります。

▶診療日 日曜日・祝祭日

2/15(日)・2/22(日)・2/23(月)・3/1(日)・3/8(日)・3/15(日)

▶時間 8:45~11:45 / 13:00~16:30

▶診療科目 主に内科、小児科

※ただし、次の①~③に該当し受診を希望する方は事前電話でお問合せください。

- ①咳や熱などの症状がある方
- ②外科を希望される方
- ③小学生未満のお子様の受診を希望される方



▲町ホームページ



2・3月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
特設人権相談	3/4(水) 13:30~16:00	健康福祉センター (旧町立病院2F)	住民課 ☎0238(42)6615
行政相談	2/18(水)・3/18(水) 13:30~15:30	健康福祉センター (旧町立病院2F)	
交通事故・相続・遺言・各種手続全般の相談	3/4(水) 13:00~15:00	役場1階相談室	行政書士会米沢支部 ☎0238(42)4820 (川崎) 予約可
幼児ことばの相談室(要予約)	3/5(木) ①9:00~②10:30~	子育て支援センター	健康子育て課 ☎0238(42)6671
きらきら親子相談(要予約)	3/12(木) ①9:30~②10:45~	子育て支援センター	健康子育て課 ☎0238(42)6640
心の健康相談(要事前予約)	3/18(水) 10:00~11:30	長井会場(置賜総合支庁西置賜地域振興局)	置賜保健所 地域保健福祉課 精神保健福祉担当 ☎0238(22)3015
	2/18(水)・3/5(木) 9:30~11:00	米沢会場 (置賜総合支庁本庁舎)	
心配ごと相談	2/18(水)・3/4(水)・3/18(水) 13:30~16:00	健康福祉センター (旧町立病院2F)	社会福祉協議会 ☎0238(46)3040
法律相談(要事前予約)	2/19(木)・3/19(木) 13:00~16:00	米沢地区勤労者福祉協会 福祉会館(米沢市)	米沢地区勤労者福祉協会 ☎0238(21)5250

※お身体が不自由な方の相談は13:00~14:00に行います。予約時にご相談ください。

川西町の人口

12,997人(-19)

男 6,429人(-16)

女 6,568人(-3)

世帯数 4,884世帯(+4)

※1月末日現在の住民基本台帳人口

2月町税等

- 国民健康保険税(8期)
- 介護保険料(8期)
- 後期高齢者医療保険料(8期)
- 水道・下水道料金(1月概算分)

口座振替日 3月2日(月)

納付期限 3月2日(月)

空き家利活用のご相談は
川西町空き家バンクまで
☎住民課 ☎0238(42)6616

登録累計128件のうち

成約92件(令和8年1月末)

※役場にお越しの際は事前にご連絡をいただくと相談がスムーズです。



包括支援センターだより

☎福祉介護課内 地域包括支援センター ☎0238(42)6638

健康長寿のカギは「フレイル予防」

歩行速度が落ちてきたり、食事でむせたりすることが増えていませんか?家族や友人と一緒に食事をする機会がなく、ひとりで食事をしていませんか?そうした気づきから、行動は変えられます。「フレイル」は介護が必要になる手前の段階です。要介護状態に進んでしまわないよう、できるだけ早い段階から予防しましょう。

《予防の3つの柱》

◎栄養(食・口腔機能)

- ・たんぱく質が含まれている食材をとる、バランスよく食べる、水分も十分にとる
- ・噛む力を維持する
- ・定期的な歯科受診



◎身体活動(運動・家事など)

- ・歩く、なるべく階段を使う

◎社会参加(趣味活動・ボランティアなど)

- ・出かける回数を増やす

フレイル予防に最適!百歳体操

百歳体操とは、DVDを見ながら、おもりを手首や足首につけて、椅子に座って行う簡単な体操で、週1回40分程度行います。百歳体操をすることで、筋力がつき、体が軽くなり、動くことが楽になります。町内では現在44か所で百歳体操に取り組んでいます。参加してみたい方はお住いの地区の会場を紹介しますのでお問い合わせください。

なお、百歳体操は3人以上集まれば開催可能ですので、興味がある方はご相談ください。



▲R7.12月に新たに通いの場開設「シンちゃんサロン」

自分一人では続かない運動も、仲間がいれば楽しく続けられそうです!

【まちカフェ(認知症カフェ)】・日時:2月25日(水) 10:00~11:30 ・場所:生きがい交流館

川西町地域おこし協力隊

Facebookページで私たち協力隊の日頃の活動をご紹介します!
☎商工観光課 ☎0238(42)6668



川西町での1年間

今泉 優(宮城県富谷市出身・下小松在住)

2025年4月にそれまで住んでいた新潟県の刈羽村から川西町に引っ越して、あっという間の一年でした。これまでとは多くのことが違い、日々発見に満ちています。スパーで見つけた林檎の塩漬など、今まで知らなかったものを見つけると幸せな気分になります。生活の中で大きく変わったのは、野菜をよく食べるようになったことです。川西町は野菜が豊富で、買って食べることはもちろん、職場の方からいただくことも。



私は今、川西町立図書館、遅筆堂文庫で司書として勤めています。文学館で働くのは今回が初めて。文学館は博物館の一種であることから、司書業務の傍ら学芸員の資格取得に向けて放送大学で博物館学を学んでいる最中です。滞りなく進めば今年の春から山形大学で博物館実習があります。短期間ではありますが、久しぶりの大学の授業が今からとても楽しみです。様々な知識を蓄えて前進したいと思います。皆さま、これからどうぞよろしくお願ひします。

Team Kawanishi Vol.17



大崎 瑠美 さん (上小松)

Profile

- ▶東京都出身、令和6年に結婚をきっかけに川西町へ移住
- ▶Cafe & Bar Face to Face 勤務
- ▶総合型地域スポーツクラブ スポーツかわにし主催の教室やイベントでヨガやピラティスのインストラクターを勤めている。

地域でヨガ・ピラティスのインストラクター活動

川西町や飯豊町、米沢市でヨガやピラティスのインストラクターをしています。「総合型地域スポーツクラブ スポーツかわにし」ではピラティス教室を担当し、多くの方々に参加いただいています。また、「もぐスポ in 川西町」など、イベントにもインストラクターとして参加しています。

ヨガとピラティス、心と体を解き放つ時間

ヨガは柔軟性向上やインナーマッスル強化に加え、哲学を通じて心の平穏をもたらします。私もヨガを始めて自信を持てるようになりました。ピラティスはリハビリから生まれ、姿勢改善や筋肉強化が期待できます。それぞれに良さがあるので、レッスンには両方を取り入れています。

目標となれるインストラクターへ

東京でヨガのスタジオに通っていたときに、憧れの先生から誘っていただいたことをきっかけにインストラクターになりました。受講生の悩みに寄り添い、そして自分自身が目標の存在になることを目指して活動してきました。

ヨガやピラティスを気軽にできるように

地域のみなさんがヨガやピラティスを気軽に楽しめるように普及に力を入れています。今年4月からは、これまで隔週川西町で開催していたピラティス教室を毎週開催します。また、定期的にイベントも開催したいと思います。そして、いずれは置賜全体に活動範囲を広げたり、自分のスタジオを開設したりするなどして、普及につなげていきたいです。

- ▶4月からピラティス教室を毎週金曜日午後7時30分から開催します。詳細は決まり次第（3月上旬予定）町スポーツ協会のホームページやSNSでお知らせします。



- ▶インタビューの完全版はこちら
町ホームページでは、インタビューの詳しい内容をご覧いただけます。



令和7年
2月
生まれ

はじめてのバースデー

ひらまるかちゃん

町が行う「ぐんぐん赤ちゃん健康診査」に参加されたお子さんを誕生月の町報かわにしが掲載します。

編集後記

特集した地域共創ワークショップに参加させていただき、「学び」による地域づくりの可能性が一つのテーマです。その中で、学びは「競争」ではなく、「共創」が必要だと感じました。みんなで協力し合うワークショップはまさにその一例です。テストで競い合うのではなく、協力して一つの大きな学びを作っていくことが地域づくりで必要だと思います。《Y》

さまざまな町政情報を発信中！

川西町 LINE 公式アカウント

登録・受信設定はお済ですか？

まずは友だちに追加登録を！

IDで登録

ホーム → 友だち追加 → ID検索

QRコードで登録

ホーム → 友だち追加 → QRコード読み取り

受信設定に回答し欲しい情報だけを受け取ろう！

欲しい情報にチェック！

発行/川西町 編集/企画財政課 情報統計係
〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松 977-1
電話 0238-42-2111 (代) FAX 0238-42-2724
メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp
印刷/正栄印刷

川西町
ホームページ



川西町
Facebook



川西町
YouTube



川西町
LINE

